

【様式4】令和5年度 長崎市日見地区ふれあいセンターにおけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	日見地区ふれあいセンター運営委員会	所管課名	東総合事務所地域福祉課
--------	-------------------	------	-------------

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

実施年月日	意見の内容	対応
令和6年3月23日	カーテン止めの設置をお願いしたい。	カーテン止めを設置した。

2 現地調査等の実施状況

実施年月日	内容	特記事項
通年	施設修繕の優先順位について協議したほか、管理運営について連絡、相談及び意見交換を行った。	特になし。

3 その他のモニタリングの状況

実施年月日	内容	特記事項
通年	月次報告書等の提出を受け、毎月の運営状況を確認した。また、運営委員会からの相談や要望について協議した。	特になし。
令和6年2月22日	令和5年度のモニタリング(年度途中)を行った。	特になし。

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
通年	用具等の使い方(長机運搬、調理室)について利用団体に説明を行い、安全に使用できるよう案内した。	利用者が安全に使用できるよう努めている。
通年	日見地区ふれあいセンターだより(第13号～第18号)を各2,000部発行した。	ふれあいセンター主催講座や地域のイベント情報を周知し、利用者増加に寄与している。

○施設利用者の状況

											単位	人	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度①	1,673	1,609	1,999	1,794	1,581	1,496	1,805	1,731	1,417	1,221	1,476	2,026	19,828
令和5年度②	1,778	1,862	1,746	1,587	1,475	1,853	1,758	2,198	1,610	1,349	1,743	1,663	20,622
②-①	105	253	▲ 253	▲ 207	▲ 106	357	▲ 47	467	193	128	267	▲ 363	794

<p>総括コメント ※指定管理者に対する市の評価等</p>	<p>日見地区ふれあいセンターは、地域の特性に応じた主催講座を開催する等、利用者の増加やサービスの向上のための取り組みを積極的に行った。 また、他のふれあいセンターより運営手法について情報収集を行ったり、職員同士の共通理解に力を入れたりすることで、ふれあいセンターとしての効用を高めることができた。令和4年度に設立された日見地区コミュニティ連絡協議会と連携を図りながら、地域コミュニティの拠点として機能を発揮し、さらなる市民サービス向上を期待したい。</p>
-----------------------------------	---